

小中学生対象の探究プログラム「福井大学 STELLA プログラム」
‘U-Fukui STELLA Program’, an exploration program for compulsory education
students

福井大教育¹ ○栗原 一嘉¹, 葛生 伸¹

Univ. of Fukui¹ ○Kazuyoshi Kurihara¹, Nobu Kuzuu¹

E-mail: stella@ml.u-fukui.ac.jp

【はじめに】福井大学教育学部では、科学技術振興機構（JST）の次世代科学技術チャレンジプログラム「ふくい先端領域で学ぶ人財協育プログラム — ふるさとの地域理解から探究力を育む—」（福井大学 STELLA プログラム）を 2024 年 6 月から開始した。福井大学 STELLA プログラムは小学校 5 年生から中学校 3 年生を対象とする小中学校型である。

【概要】STELLA プログラムは第一段階（定員 40 名）と第二段階（定員 13 名）に分かれている。第一段階は、指定単位数（90 分で 2 単位）以上の講座受講と、自由研究の報告からなる。

安全教育・研究倫理・研究方法に関するもの 2 単位以上、「科学分野の講義と演習」「科学分野の探究のスキルアップ」「STEAM に関するもの」「ふくい先端領域の見学・体験」各 4 単位以上の修得が必要である。福井大学等の教員による講座の他、福井県教育研究所、福井市立自然史博物館、美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」（1泊2日の探究イベント参加）でも開講した。受講後レポートを課しているレポート指導には Google Classroom を利用している（別途報告）。31 講座を土日または長期休暇時に開講する。自由研究指導のため中間発表会（3 回）と個別指導を実施する。最後に成果発表会を行い、第二段階進級者を選抜する。

【実施状況】5 月末に採択通知が来て、7 月中旬締切で募集した。21 名が応募し、書類選考と面接で 20 名を選考した。8 月 4 日に開講式と初回の講座を実施した。講座は月に 2 回程度で土日開講を原則としたが、施設見学などは先方の都合で長期休暇中に開講としたものもある。必要単位数に比べて講座数が多いため、毎回の受講は興味や都合に応じて選択できる。毎回の参加者数は 7~8 名である。講義中心の講座に関しては動画を撮影して Google Classroom に公開することによって欠席しても単位取得が可能とした。

【課題と今後の対応】初年度で募集期間が短かったこともあり、定員の半数しかメンバーを集められなかった。来年度は、前年度から募集活動をすることにした。県内の小中学校へ配布することはもとより、できる限り多くの児童・生徒や保護者の目にふれるようにポスターやチラシの配布を検討している。さらに、関連する内容の公開講座を来年度はじめに開催し、参加者に案内することを計画している。さらに、公開講座のチラシとともに図書館や公民館に配布するなどを計画している。来年度は第二段階に 13 名が進みさらに深く課題研究を行うため、福井大学や連携機関の専門家に協力をもとめる予定である。